

災害対策編

▶ 発表される情報と取るべき行動

避難勧告等の発令に注意し、避難勧告等の発令が無くても自らの判断で早めに避難してください。
警戒レベル3、遅くとも警戒レベル4の段階で避難することが重要です。
夜になる前に避難しましょう。夜間に警報級になる可能性もあります。

■ 気象庁や大山町から発表される情報と取るべき行動

危険度	避難情報等		防災気象情報	
	警戒レベル	とるべき行動	大山町からの情報等	警報等 指定河川
高	警戒レベル 5 災害発生	<ul style="list-style-type: none"> ●既に災害が発生している状況。 ●命を守るために最善の行動をとる。 	災害発生情報 ※可能な範囲で発令	警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 (浸水害、土砂災害) 氾濫発生情報
	警戒レベル 4 全員避難	<ul style="list-style-type: none"> ●レベル4で避難を完了する。 ●速やかに避難先へ避難する。 ●避難場所への移動が危険な場合は、危険区域の外で少しでも安全な場所か自宅のより安全な場所へ避難する。 	避難指示(緊急) ※緊急的、重ねて避難を促す場合に発令 避難勧告	警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
	警戒レベル 3 高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者等は速やかに避難。 ●土砂災害、水位上昇のおそれ、河川沿いの方は避難準備をして避難開始。 	避難準備・ 高齢者等 避難開始	警戒レベル3相当情報 大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報
	警戒レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> ●ハザードマップ等で避難行動を確認。 ●危険区域、避難場所を再確認。 		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報
低	警戒レベル 1	<ul style="list-style-type: none"> ●災害への心構え 		早期注意情報 (警報級の可能性)

※警戒レベル相当情報とは住民自らが行動をとる際の判断の参考となる情報です

※屋外に出ると命に危険が及ぶ場合

屋外に出るとかえって命に危険が及びそうだという場合、少しでも命が助かる可能性が高い行動として、家の中でも高い場所や、がけの反対側などの安全側に退避するなど、最善を尽くしてください。

※避難勧告等の発令については、様々な状況に応じて総合的に判断して発令します。

▶ 気象情報・防災情報の入手方法

情報を集める手段は様々にあります。普段から実際に使ってみて、操作に慣れておきましょう。

■ 大山町からの発信

- ・防災行政無線
- ・LINE
- ・ホームページ
- ・Twitter
- ・大山チャンネル(文字放送)



- 災害時には防災行政無線で情報をお知らせします。
- 様々なくらしの情報をお届けしていますので、聞こえ方もご確認ください。



- テレビのデータ放送から防災情報を取得できます。

- 1 テレビのリモコンの「d ボタン」を押す。
 - 2 メニューの中から「気象情報」などを、色ボタンで選択する。
 - 3 方向ボタン（↓↑ボタンなど）、決定ボタンを押して、見たい情報を選択する。
- ※ケーブルテレビで緊急情報の配信がある放送局もあります。



- 停電になってもたよれるラジオ！電池も確認しましょう。
- いざという時のために、ふだんから聞いてみましょう！
- ラジオ放送が聞きにくい場合は、インターネット環境があれば、インターネットでラジオを聴くことも出来ます。



あんしんトリピーメール (鳥取県安心安全情報配信・収集システム)

鳥取県では、携帯電話・PHS・パソコンなどメールアドレスがあれば誰でも登録でき、登録された方に鳥取県内の安心・安全情報などをメール送信しています。



配信情報

- 気象警報・注意報
- 地震情報(震度3以上)
- 津波情報
- 防災・危機管理情報(避難勧告など)
- 防犯情報
- 安心安全イベント情報 など

登録用アドレス
e-tottori-safe@xpressmail.jp



■ 国土交通省リアルタイム川の防災情報

河川の水位情報、雨量情報など
(PC) <http://www.river.go.jp>
(携帯) <https://www.river.go.jp/s/xmn0105010/>



■ 鳥取地方気象台

天気予報、警報・注意報、アメダス情報など
(PC) <http://www.jma-net.go.jp/tottori/>



■ 鳥取県防災情報

鳥取県の水位情報、気象情報土砂災害警戒情報など

(PC) <http://tottori.bosai.info>
(携帯) <http://tottori.bosai.info/mobile/>



■ 大山町ホームページ

防災情報、避難所情報など
(PC) <https://www.daisen.jp/>



- スマートフォンの防災アプリを活用します。無料の防災系アプリが複数あります。

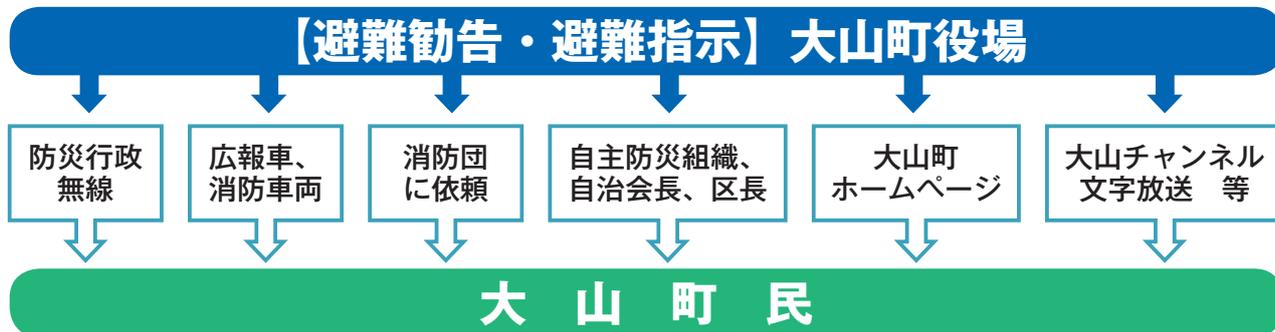
(例) **NHK ニュース防災** ● **NHK ニュース防災アプリ (無料)**



ニュース、気象警報・注意報、地震・津波・土砂災害、河川の増水状況等の情報を地図上で確認が可能。

▶ 情報の伝達方法

情報伝達については、避難勧告等の種類ごとに複数の手段を組み合わせで行います。



▶ 避難時の注意

自分から早めに避難する

- 風雨が強くなる前に避難しましょう。
- 避難の呼びかけにはすぐに応じましょう。
- 暗くなると危険です。夜になる前に避難しましょう。



足元に注意！

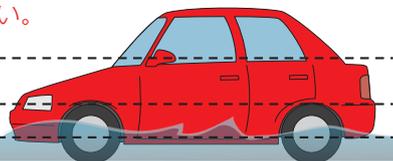
- 浸水すると道路と水路の区別もつかなくなります。
- 棒など長いもので深い場所がないか確認しながら歩きましょう。



車は使わない！

- 災害時に自動車では避難しないでください。

- ③ ドア上
- ② 70cm
- ① 30cm



- ① (水深30cm) 水でエンジンが動かなくなる。
- ② (水深70cm) 水でドアが開かなくなる。
- ③ (水深がドアの上) 車ごと流される。

▶ 災害時への備え

大地震では、電気・ガス・水道などの供給が途絶することがあります。また、食料品等の入手が困難になる場合もあります。最低3日間はしのげる備えをしておきましょう。

水の備え

- 飲料水は1日3リットルを目安に用意する。
- 水の蓄えにはポリタンクが便利。時々水を取りかえる。

食料の備え

- 缶詰・レトルト・フリーズドライなど調理済みなものを用意する。

燃料の備え

- 卓上カセットコンロや固形燃料を備える。
- 予備のガスボンベも十分用意しておく。

停電に備える

- 懐中電灯を1人に1個備える。
- 携帯用ラジオを用意する。
- 予備の電池も用意しておく。



●●● 準備にあたって ●●●

◆ いつ準備するか？

備蓄の準備をする日は、食品の入れ替えを思い出しやすい誕生日などにするとよい。

ローリングストック法

定期的(1ヶ月に1、2度)に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。



▶ 非常時に役立つもの

家庭で準備しておく非常用品

避難を急がなければならない事態に備えて、どんなものを用意しておけばよいか、下図を参考に用意しておきましょう。

貴重品

現金（10円硬貨も）・印鑑・権利証書・預金通帳・免許証・保険証



非常食品

飲料水・非常食（乾パン・缶詰など）・乳幼児の粉ミルク・離乳食・子供のおやつ



応急医薬品

ガーゼ・包帯・ばんそうこう・きず薬・目薬・消毒薬・風邪薬・胃腸薬・その他の常備薬

衣類等

下着類・替えの上着・洗面用具・タオル・手袋・雨具・紙おむつ・乳幼児の衣類・運動ぐつ・スリッパ

小物道具

懐中電灯（1人1個）・携帯ラジオ・予備の電池・簡易食器セット・ちり紙・ひも・ロープ・缶切り・ナイフ・栓抜き・シーツ・生理用品・簡易トイレ・筆記用具・古新聞・ラップ

▶ 避難行動要支援者への対応

避難行動要支援者とは

災害時の対応に支援が必要な方々のことで、介護が必要な方や一人暮らしの高齢者、障害のある方、乳幼児や妊婦、慢性的な疾患を持っている方、観光客、外国人の方などです。

いざというときに、これらの方々を支援するには、日ごろから支援体制をつくっておく必要があります。

● 肢体の不自由な方

一人で援助が困難な場合は、無理をせず近くの人に協力を求める。



● 視覚障害の方

手を引くときは、杖（白杖）を持ってない方から腕や肩を貸して、注意点を話しながら半歩くらい前を歩くようにする。



● 聴覚障害の方

筆談する時は、要点をわかりやすく書く。話をするときは、口を大きくはっきりあけて、ゆっくりと身振り手振りをまじえて話す。



● 観光客や外国人の方

言葉が通じない外国人の方は、できる限り身振り手振りでコミュニケーションを図り、孤立させないようにする。

観光客の方へは、必要であれば地元の防災情報、避難所などを教える。

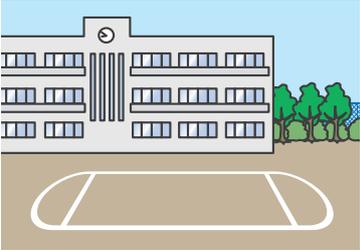


▶ 避難する場所について

1. 避難所とは

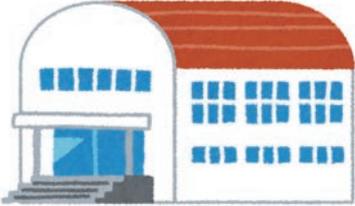
① 避難する場所の種類

指定緊急避難場所



災害から身を守るために緊急的に避難する場所

指定避難所



災害発生後に被災者などが一定期間生活をする施設

**福祉避難所
(二次避難所)**



高齢者、障がいのある方など配慮を要する方の二次避難所

② 避難所を運営するのは？

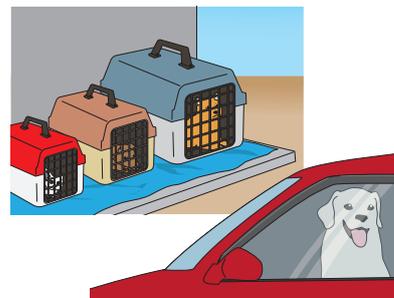
町が指定避難所を開設した後、避難所運営の中心的な役割を果たすのは地域住民の皆さんです。施設管理者、大山町の職員などと連携して避難所を運営していきます。

2. 避難生活の心得

① 共同生活について

決められた**ルールを守り**、避難者も出来る範囲で役割分担し、**助け合いの精神**で過ごしましょう。

ペットは他の避難者へ迷惑にならないよう、**ケージや車に入れて屋外で飼う**ことが基本です。(補助犬については、飼養者と同一空間で受け入れるものとします)



② 衛生管理について

災害時には、**感染症のリスク**が高まります。避難所の衛生状態を保ち、**感染症の発生・拡大を防ぐ**ように努めましょう。

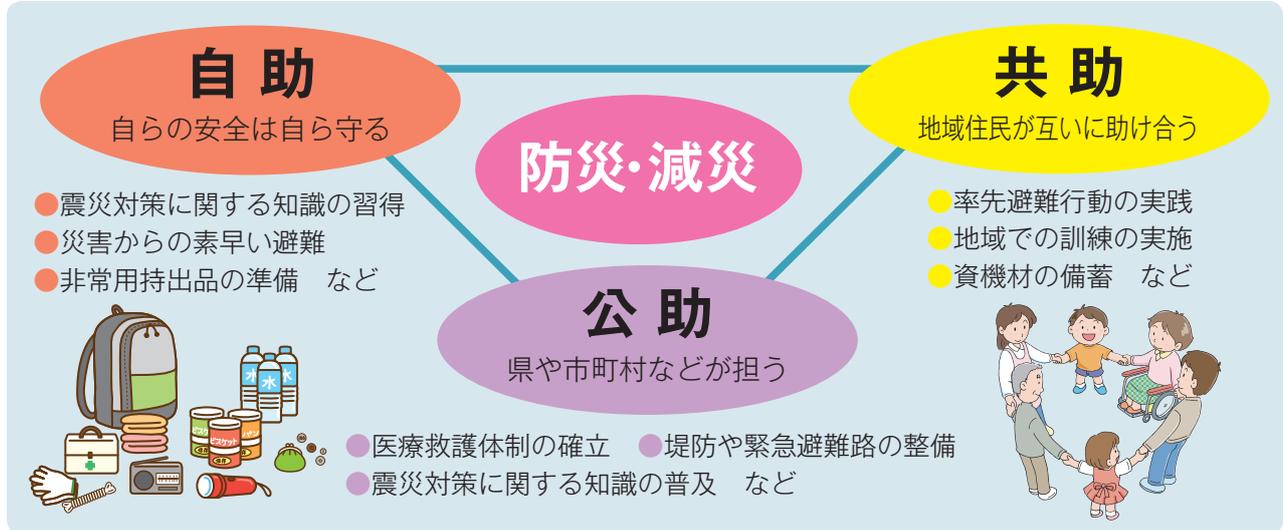


③ 要配慮者への思いやり

女性、高齢者、障がいのある方、乳幼児や妊産婦など配慮を要する方への気配りを心がけましょう。

▶ 自助・共助・公助で減災に取り組む

災害時には、自助・共助・公助が互いに連携し一体となることで、被害を最小限にでき、早期の復旧・復興につながります。



▶ 自主防災組織を結成・活動しよう！

自主防災組織は、地域住民の皆さんが自主的に連帯し、防災活動を行う組織です。平常時は防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、集団避難、避難所への給食給水などの活動を行います。分からないことは、役場へご相談ください。

①組織のかたち・規模を決める

自主防災組織には、自治会や集落と一体の場合と、別の組織を結成する場合があります。

②組織の編成を決める

本部、情報、消火、救出救護、避難誘導、給食給水などの班を決めましょう。

③各班の担当者を決める

役員には、防災活動の経験がある人が望ましいです。

④規則・計画を作成する

⑤自主防災組織の主な活動

平常時

- 地域の危険箇所の把握
- 地域の避難路、避難場所の把握
- 防災マップの作成 等
- 消火訓練
- 避難訓練
- 給食給水訓練 等
- 防災資機材の整備
- 備蓄品の管理 等
- 広報紙の発行
- 防災講演会の開催
- 火気を使用する器具の点検・整備の呼びかけ 等

災害時

- ◆ 被害情報・救援情報の収集と伝達
- ◆ 防災機関との連絡
- ◆ 消火器などによる消火活動
- ◆ 住民を避難所へ誘導
- ◆ 住民の安否確認
- ◆ 負傷者の救出救護
- ◆ 医療機関への連絡
- ◆ 介助が必要な人への手助け
- ◆ 食料、飲料水の調達と炊き出し
- ◆ 救援物資の受領、分配

▶ 応急手当の方法について

心肺蘇生法の手順

1 ▶ 反応を確認する

肩をたたきながら、大声で呼びかけます。
反応が無ければ119番通報とAEDの準備をします。

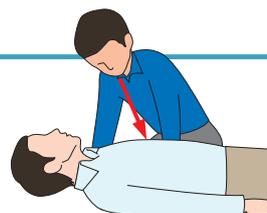
もしもし、
大丈夫ですか？



2 ▶ 呼吸をみる

胸と腹部の動き（呼吸をするたびに上がったたり下がったりする）を10秒以内でみます。

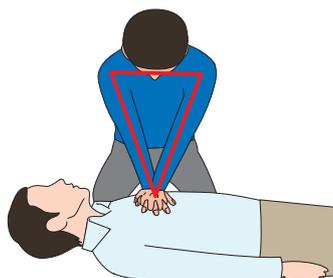
※「呼吸がない」と判断したら、ただちに胸骨圧迫を開始します。



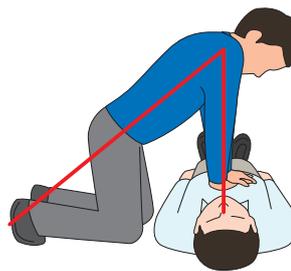
3 ▶ 胸骨圧迫を行う

- 圧迫の深さ：
少なくとも **5cm**
- テンポ：
少なくとも **100回/分**

胸が元の高さに戻るよう
に圧迫を解除します。



圧迫する位置は
胸の真ん中



両肘を伸ばして
「垂直」に圧迫



手の付け根で圧迫
両手の置き方

4 ▶ AEDの準備（電源を入れ、電極パッドを貼り付ける）



AED持って
きました！

AEDが届いたら電源を入れ、音声メッセージに従い、落ち着いて使用してください。
電極パッドは描かれているイラストに従って貼り付けてください。

AEDの指示に従って、電気ショックを行ってください。

5 ▶ 心肺蘇生法の再開

胸骨圧迫を
再開します！



電気ショック後、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します。以後はメッセージがあるまで（2分間）、心肺蘇生を継続します。

● 電気ショック不要の指示が出た場合

AEDから「ショックは不要です」の音声メッセージがあった場合は、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します。

AED 配置施設一覧

No	施設名	所在地	電話番号
1	大山町役場中山支所	赤坂66	0858-58-6111
2	中山農村環境改善センター	下甲1120	0858-58-6124
3	中山公民館	塩津368	0858-58-2334
4	中山小学校	下甲1022	0858-58-2439
5	中山中学校	下甲951-1	0858-58-2014
6	中山農業者トレーニングセンター	下甲1022-5	0858-58-3967
7	中山みどりの森保育園	赤坂767-2	0858-58-6060
8	大山町立図書館	赤坂766-1	0858-49-3010
9	ふるさとフォーラムなかやま友好館	赤坂764	0858-49-3020
10	福祉センターなかやま	赤坂764	0858-49-3000
11	なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスバル	赤坂708	0858-49-3330
12	下田中児童館	田中693	0858-58-3922
13	中山ふれあいセンター	田中762-8	0858-58-2401
14	中山活性化センター	羽田井1419-13	0858-58-2081
15	大山町役場総務課	御来屋328	0859-54-5201
16	名和公民館	御来屋263-1	0859-54-2688
17	保健福祉センターなわ	御来屋467	0859-54-5207
18	名和小学校	名和610	0859-54-2070
19	名和中学校	名和648	0859-54-2024
20	名和農業者トレーニングセンター	名和1247-1	0859-54-2035
21	名和さくらの丘保育園	名和637	0859-54-6565
22	道の駅 大山恵みの里	名和951-6	0859-54-6030
23	お魚センターみくりや鮮魚直売店	御来屋29-4	0859-54-5511
24	御来屋漁村センター	御来屋1020	0859-54-4296
25	ふれあい会館	名和600-1	0859-54-2395
26	光徳地区多目的研修施設	東坪532	0859-54-4846
27	庄内保育所	押平741-2	0859-54-2277
28	人権交流センター	茶畑1077-3	0859-54-2286
29	夕陽の丘神田	加茂2663	0859-54-2211
30	大山町役場大山支所	末長500	0859-53-3311
31	大山農村環境改善センター	今在家611	0859-53-8139
32	大山公民館	末長269-1	0859-53-3003
33	大山西小学校	末長81-1	0859-53-3228
34	大山小学校	佐摩340	0859-53-3104
35	大山中学校	所子313	0859-53-3020
36	大山きやらぼく保育園	末長488-1	0859-53-1155
37	大山保育所	今在家730-3	0859-53-8134
38	大山口診療所	末長483-3	0859-53-3990
39	保健福祉センターだいせん	末長503	0859-53-5018
40	中高児童館	平木298-2	0859-53-4952
41	中高ふれあい文化センター	平木297-1	0859-53-3865
42	こうれいコミュニティーセンター	妻木582-1	0859-53-4167
43	大山町観光案内所	大山45-5	0859-52-2502
44	大山総合体育館	大山145-13	0859-52-3113
45	中の原スキーセンター	大山	0859-52-2315
46	赤松体育館	赤松928-2	—